

# アーカイブス 通信

No.7

## 新着図書

新着図書の中からおすすめをご紹介します。

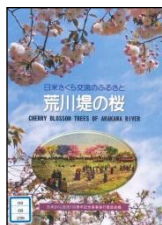


### ランドスケープアーキテクチャ

ジョン・オームスピー・サイモンズ, バリー・W.スターク/鹿島出版会 2010年7月発行

ランドスケープデザインの古典であった本書が、改訂第4版として甦りました。新たな共著者によって多くのフルカラー写真と、斬新かつダイナミックな解説やイラストレーションが加えられました。ランドスケープアーキテクチャの理論、応用術、実践のあらゆる角度から圧倒的な範囲を網羅しています。人間を取り巻く環境、ランドスケープについて興味のある人には必携の書です。

ランドスケープここにあり!



### 日米さくら交流のふるさと 荒川堤の桜

日米さくら交流100周年記念事業実行委員会/東京農業大学出版会 2012年3月発行

平成24(2012)年は荒川堤の桜がアメリカに渡り100周年という記念すべき年でした。「荒川堤の桜」と「日本とアメリカのさくらの交流」には激動の幕末・明治から今日にいたる日本の歴史と人々の営みがぎっしりとつまっています。守り伝えられてきた桜と日米さくら交流の絆を語り継ぐ1冊です。



### 子どもと森へ出かけてみれば

小西貴士/フレーベル館 2010年7月発行

八ヶ岳山麓の大自然で生き生きと育つ子どもたちの表情や気持ちが伝わる写真に、やさしい言葉を添えたとおきの写真集です。四季折々の自然と、それに触れた子どもたちの様子が伝わってきます。森を歩くように、ゆっくりのんびり楽しめる1冊です。



### 野草・雑草の辞典530種

金田初代, 金田洋一郎/西東社 2013年6月発行

身近に見ることの多い草が何なのか、季節と生えている環境から探すことができる図鑑。身近な植物を葉・花から見分けられ、また季節・生育地でも引ける便利な1冊です。さまざまな形の葉っぱ、よく見ると可憐な花、ユニークな由来の名前など、見ていただけでも楽しめ、散歩が好きな方はもちろん、植物が好きな方におすすめです。

## 所蔵資料展示

所蔵している貴重な資料の一部を特別公開しています。

### 子どもたちと公園 平成25年 12月7日(土) ~ 2月27日(木)

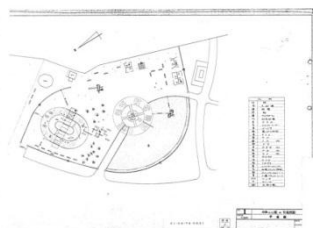
公園は昔から今に至るまで、子どもたちにとって大切な場所を提供し続けています。子どもたちが夢中になった遊具やプレイプール、公園での子ども向けのイベントなど、そこにはたくさんの歴史と思い出がつまっています。

これらについて書かれた書籍、写真、図面、錦絵等、通常直接見ることができない所蔵資料も多数特別公開しています。

今では見ることができない風景や、当時の子どもたちの様子をぜひご覧ください。皆様のご来館お待ちしております。



運動器(戦前の物) 日比谷公園  
昭和7年(1932年)



飛鳥山公園内児童遊園平面図  
昭和41年(1966年)



こどもスケッチ大会 砧公園  
昭和41年(1966年)

## 『元町公園平面図』昭和5(1930)年

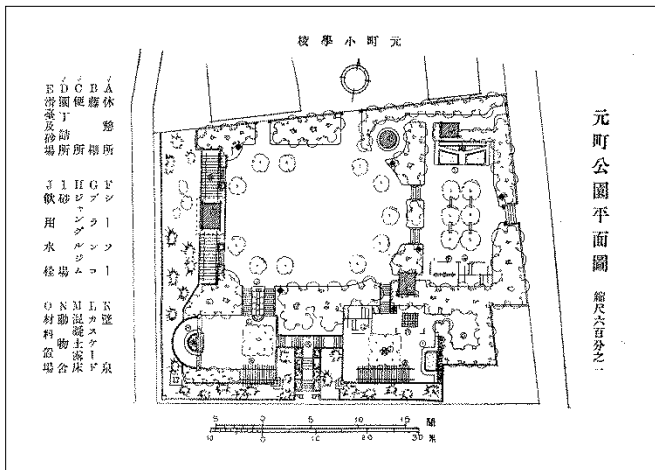
大正12(1923)年に大災害をもたらした関東大震災から90年が経ちました。

震災時、公園は多くの人々の避難の場となり、公園が都市防災に重要な役割を果たすことが、多くの人々に認識されました。

復興計画では、東京市に大公園3カ所、小公園52カ所の整備が決定しました。小公園は東京市が施行し、公園課長の井下清が陣頭指揮をとり、整備されました。小公園は校庭の延長として学童の運動場、遊び場などに活用できる公園にし、災害時はコンクリート造の学校に隣接した避難場所となりました。わずか7年という短い期間で、これらの公園がつくられました。これは公園計画を超えた復興計画全体の総力の結晶といえます。

右図、元町公園は、小公園の1つで、現在も当初の姿をしのぶことができる唯一の公園です。

参考文献：小野良平『東京の公園の歴史を歩く②帝都復興と公園』『緑と水』のひろば70号(東京都公園協会/2013年)



## レファレンス事例

こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

### Q.隅田公園はなぜ復興公園といわれるのか知りたい。

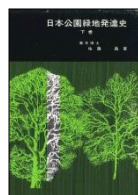
A.関東大震災後の復興計画により防災用緑地の機能、災害時避難場所の確保、あるいは震災復興のシンボルなどを目的として大公園3カ所、小公園52カ所設置されました。これらが震災復興公園といわれています。

隅田公園は国が施行した3大公園の1つです。

紹介図書：佐藤昌『日本公園緑地発達史 上』(都市計画研究所/1977年)

末松四郎『東京の公園通誌 下』(東京都公園協会/1981年)

東京都公園協会『東京の緑をつくった偉人達 上下』(東京都公園協会/2012年)



### Q.日比谷公園のペリカンの噴水はいつ頃できたのか知りたい。

A.昭和28年にセメント会社より寄贈されました。

みどりの図書館東京グリーンアーカイブスでは、設置された当時の写真を所蔵しています。

紹介図書：進士五十八『日比谷公園 歴史&魅力探見ガイド』(東京都公園協会/2013年)

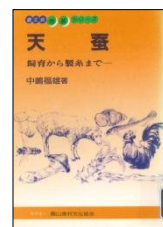
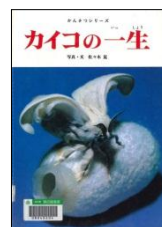


### Q.緑色の蚕を見たような気がするが、白以外に緑色の蚕はいるのか知りたい。

A.野生種のヤママユガ(天蚕)が緑色です。一般に知られている白色の蚕は家畜化された野生にいない種です。

紹介図書：佐々木崑『カイコの一生』(フレーベル館/1983年)

中嶋福雄『天蚕 飼育から製糸まで』(農山漁村文化協会/1987年)



- 開館時間 : 9:00~17:00
- 休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)
- 複写 : 有料
- 資料検索 : インターネットからも検索可能

<http://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>

グリーンアーカイブス 検索

- データ貸出: 図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ2階  
Tel 03-5532-1306

- ・東京外丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分
- ・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分
- ・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分